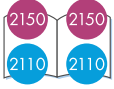


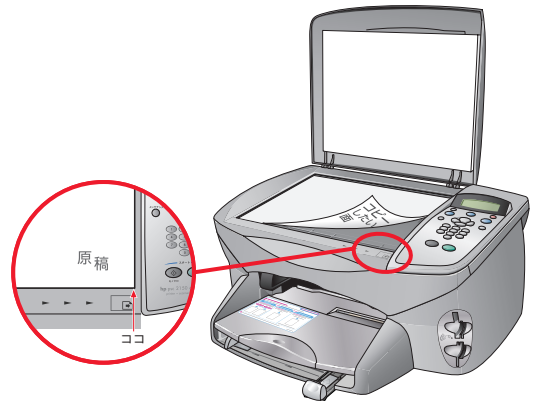
# 基本的な取り込み方法

## 原稿のセット



### 原稿のセット方法

カバーを上げ、コピーしたい面を下にし、原稿をコピーガラス板の右下隅に合わせて、原稿をセットします。その際、原稿の辺をコピーガラス板の右辺と下辺に合わせてください。原稿をセットしたらカバーを閉じます。



### 取り込み方法

#### 画像として取り込む

取り込まれたデータは画像として扱われます。

- HP ディレクタを使用して取り込む方法  
➡ 57ページ
- フロントパネルから取り込む方法  
➡ 61ページ

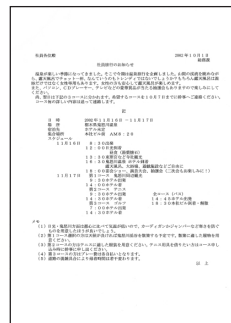


#### テキストとして取り込む (Windowsのみ)

原稿をテキストデータに変換して取り込みます。

取り込まれたデータは、文書作成アプリケーションなどで編集することができます。

➡ 60ページ



# 画像として取り込む

## HP スキャン画面でスキャン設定

- 1 コンピュータと本体がUSBケーブルで接続されていることを確認し、HP ディレクタを起動します。

➡ 「HP ディレクタの起動方法」34ページ

### Windowsの場合

- 2 「画像スキャン」をクリックします。  
自動的に「HPスキャン」画面が起動し、スキャンした画像が表示されます。



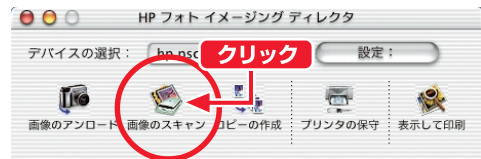
- 3 取り込む範囲などを設定し、「適用」をクリックします。

最終的なスキャンが行われ、HP フォトイメージングギャラリーに画像が表示されます。



### Macintoshの場合

- 2 「画像のスキャン」をクリックします。  
自動的に「HPスキャン」画面が起動し、スキャンした画像が表示されます。



- 3 取り込む範囲などを設定し、「送信!」をクリックします。

最終的なスキャンが行われ、HP フォトイメージングギャラリーに画像が表示されます。



次ページ「HP フォト イメージング ギャラリーに画像を表示」へお進みください。

使う  
スキャナとして

## 基本的な取り込み方法(つづき)

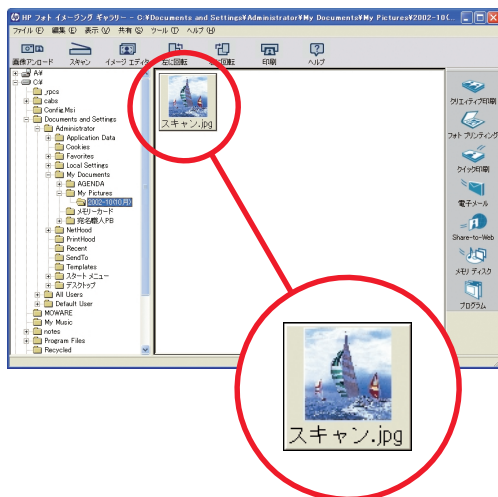
### HP フォト イメージング ギャラリーに画像を表示

#### Windowsの場合

[HP スキャン]画面で[適用]をクリックした画像は、HP フォト イメージング ギャラリーに表示されます。

表示された画像は自動的に保存されます。HP フォト イメージング ギャラリーでは、画像の閲覧、加工、印刷などが簡単に行えます。

※ HP フォト イメージング ギャラリーの各機能についての詳細は、HP フォト イメージング ギャラリーのヘルプをご覧ください。



#### ポイント ▶ スキャンされた画像ファイルの保存先

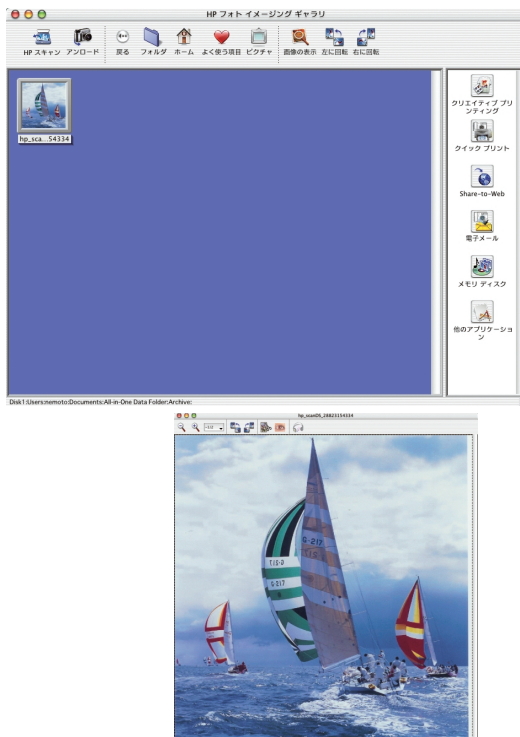
デフォルトでは、C:\MyDocument(マイドキュメント)\MyPicturesフォルダの中に、スキャンされた年と月のフォルダが作成され、その中に保存されます。

#### Macintoshの場合

[HP スキャン]画面で[送信!]をクリックした画像は、HP フォト イメージング ギャラリーに表示されます。

表示された画像は自動的に保存されます。HP フォト イメージング ギャラリーでは、画像の閲覧、加工、印刷などが簡単に行えます。

※ HP フォト イメージング ギャラリーの各機能についての詳細は、HP フォト イメージング ギャラリーのヘルプをご覧ください。



#### ポイント ▶ スキャンされた画像ファイルの保存先

##### Mac OS Xの場合

Macintosh HD/Users/ユーザのフォルダ/Documents/All-in-One Data Folder/Archive

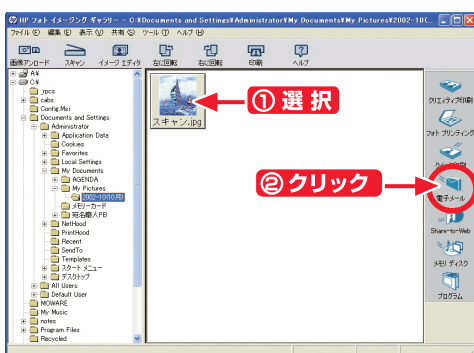
##### Mac OS 9.Xの場合

Macintosh HD/書類/All-in-One Data Folder/Archive

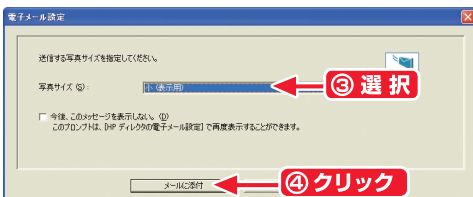
## スキャンした画像を電子メールで送信する

画像をスキャンしてHP フォト イメージング ギャラリーに表示したあとは、スキャンした画像を加工・印刷するなど、いろいろな機能を楽しむことができます。  
ここでは、スキャンした画像を電子メールに添付する方法を説明します。

### Windowsの場合



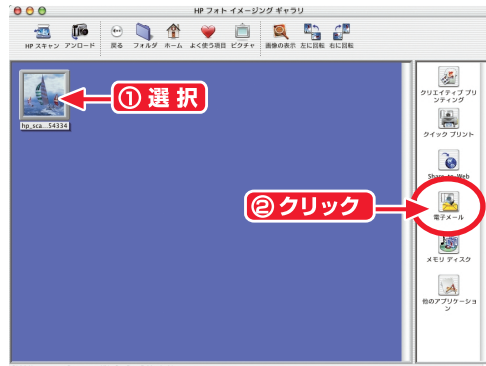
- ① 送信したい画像を選択し、
- ② [電子メール]をクリックします。



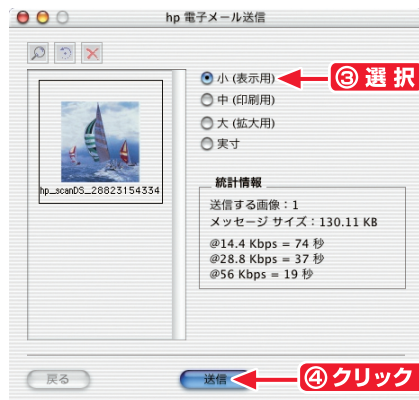
- ③ [写真サイズ]を「小(表示用)」に選択し、
- ④ [メールに添付]をクリックします。

電子メールアプリケーションが起動し、画像がメッセージに添付されます。

### Macintoshの場合



- ① 送信したい画像を選択し、
- ② [電子メール]をクリックします。



- ③ 「小(表示用)」を選択し、
- ④ [送信]をクリックします。

電子メールアプリケーションが起動し、画像がメッセージに添付されます。



# テキストとして取り込む(Windows)

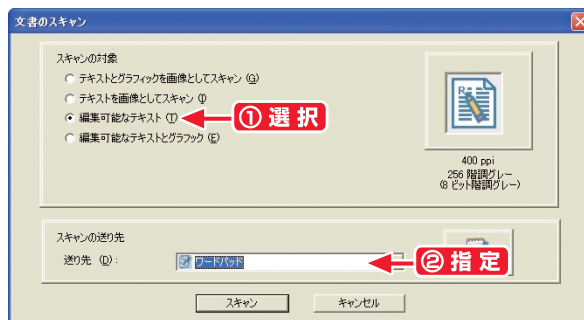


書類などの文字原稿は、画像データをテキストデータに変換するOCR機能を使ってスキャンすることができます。テキストデータとして読み込んだデータは、文書作成アプリケーションなどで編集することができます。

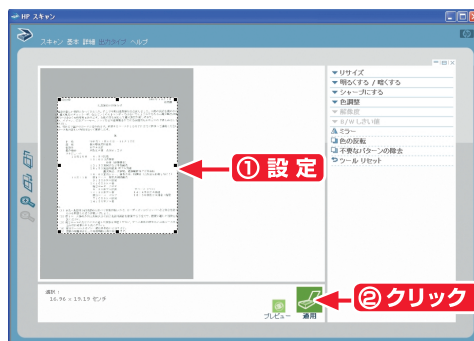
- 1 HP ディレクタを起動し、[ドキュメントスキャン]をクリックします。



- 2 [スキャンの対象]を[編集可能なテキスト]または[編集可能なテキストとグラフィック]に選択し、[スキャンの送り先]を「ワードパッド」などテキスト編集アプリケーションに指定します。

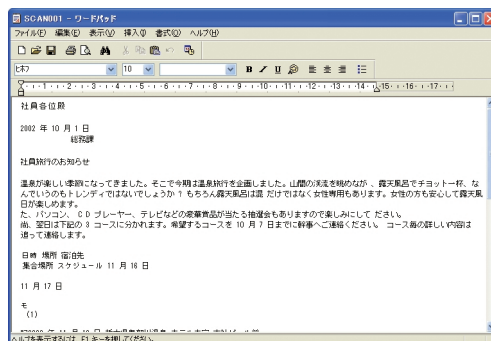


- 3 取り込む範囲などを設定し、[適用]をクリックします。



※ 画面中の文書は、電子協プリンタ用標準テストパターン J1.doc を改変したものです。

- 4 選択したアプリケーションに、テキストデータとして表示されます。

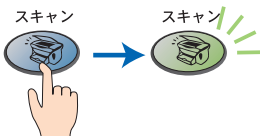


# フロントパネルからの取り込み方法

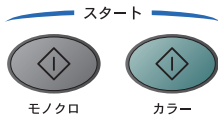
本体のフロントパネルからも、スキャナの機能を使用することができます。

## 2150 psc 2150の場合

- 1 原稿をコピーガラス板にセットします。  
▶ 「原稿のセット方法」56ページ
- 2 [スキャン]ボタンが点灯していない場合は、[スキャン]ボタンを押して、[スキャン]ボタンを点灯させます。



- 3 [スタート] - [モノクロ]ボタンまたは[スタート] - [カラー]ボタンを押します。  
原稿をスキャンしたものが[HP スキャン]画面に表示されます。  
[モノクロ]ボタンは画像をモノクロとして、[カラー]ボタンは画像をカラーとしてスキャンします。



- 4 スキャンした画像は[HPスキャン]画面で編集できます。編集が終了したら、[適用](または[送信!])をクリックします。  
原稿の最終的なスキャンが行われ、画像がHP フォトイメージング ギャラリーに送られます。

## 2110 psc 2110の場合

- 1 原稿をコピーガラス板にセットします。  
▶ 「原稿のセット方法」56ページ
- 2 [スキャン開始]ボタンを押します。  
原稿をスキャンしたものが[HP スキャン]画面に表示されます。



- 3 スキャンした画像は[HPスキャン]画面で編集できます。編集が終了したら、[適用](または[送信!])をクリックします。  
原稿の最終的なスキャンが行われ、画像がHP フォトイメージング ギャラリーに送られます。

使う  
スキャナとして

# スキャンの設定の変更

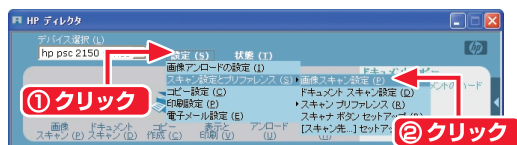
## 解像度の変更



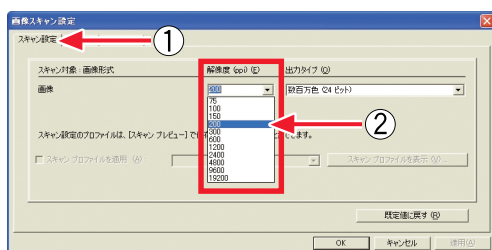
### 解像度の変更

「解像度」は、スキャンした画像の品質や情報量に影響します。解像度が高いほど画像は鮮明になりますが、それだけデータ量は大きくなり、コンピュータ上で占めるメモリの容量が多くなります。印刷する場合や、電子メールで送信する場合など、用途に応じて最適な解像度を選択してください。

#### Windowsの場合



HP ディレクタの[設定]をクリックし、[スキャン設定とプリファレンス]にカーソルを合わせて[画像スキャン設定]をクリックします。  
[画像スキャン設定]画面が開きます。

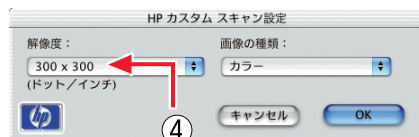


- ① [スキャン設定]タブをクリック
- ② [解像度]をクリックし、最適な解像度を選択してください。

#### Macintoshの場合



- ① [HP スキャン]画面で、[画像の種類]メニューを選択します。
- ② [カスタム]をクリックし、
- ③ [カスタム設定の変更]をクリックします。



- ④ [HP カスタム スキャン設定]画面で、[解像度]をクリックし、最適な解像度を選択してください。

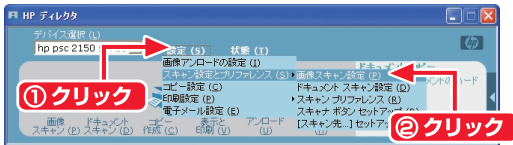
# ファイル形式の変更、連続してスキャンしたい場合(Windows)

## ファイル形式の変更

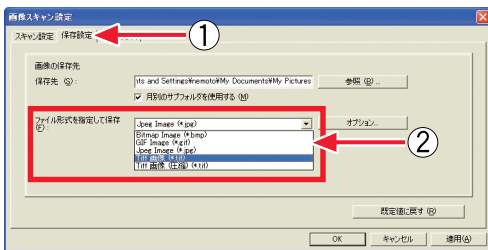
画像のファイル形式を用途に応じて変更することができます。

印刷に使用する場合にはTIFF(.tif)形式、電子メールで送信する場合は容量の小さいJPEG(.jpg)形式で保存することをおすすめします。

### Windowsの場合



HP ディレクトアの[設定]をクリックし、[スキャン設定とプリファレンス]にカーソルを合わせて[画像スキャン設定]をクリックします。  
[画像スキャン設定]画面が開きます。



- ① [保存設定]タブをクリックします。
- ② [ファイル形式を指定して保存]をクリックし、最適なファイル形式を選択してください。

### Macintoshの場合

HP フォトイメージング ギャラリーで、画像のサムネイルをダブルクリックし、拡大表示します。

- ① [ファイル]メニューから[別名で保存]を選択し、[保存]ダイアログを開きます。

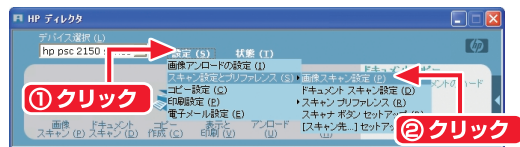


- ② [フォーマット]をクリックし、最適なファイル形式を選択してください。

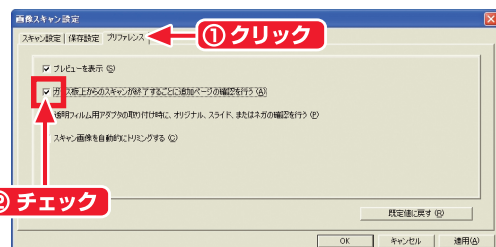
## 連続してスキャンしたい場合(Windows)

雑誌など複数のページを連続してスキャンする場合、1枚スキャンするごとにHP フォトイメージングギャラリーに表示させず、複数のページを連続してスキャンし、まとめてHP フォトイメージングギャラリーに表示することをおすすめします。

- 1 HP ディレクトアの[設定]をクリックし、[スキャン設定とプリファレンス]にカーソルを合わせて[画像スキャン設定]をクリックします。  
[画像スキャン設定]画面が開きます。



- 2 ①[プリファレンス]タブをクリックします。  
②[ガラス板上からのスキャンが終了するごとに追加ページの確認を行う]にチェックをつけます。  
これで連続してスキャンができるようになります。



使う  
スキャナとして